

給水装置工事申請図書チェックシート

平成26年9月版

申請書	項目	チェック内容	レ
	承認申請書 その他	1	所有者変更・確認届、代理人選定届、加入金減免申請書、念書、承諾書、誓約書 等必要書類の添付
2		上記書類や申請書内必要箇所への押印確認	
3		道路占用申請受付の写し添付(国・県・町道、法定外公共道(町)、田向土地区画、水路、河川区域)	
4		参考図は申請場所の他、関連するもの全て添付、調査、図示されているか	
5		工事番号は八戸・奥入瀬・馬淵が正しいか	
6		申請書の本管、私管、本人所有分岐、メータ口径が図面と一致しているか	
7		申請書の摘要欄の記入(下記の記入例参照)	
8		材料調書は管種・継手、使用箇所毎の水栓全てを記入(井水から上水切替の器具も必要)	
9		自社CAD図面チェック依頼書及びCAD処理依頼書の添付	
10		封筒(角2サイズを添付)に申請者名を鉛筆書き	
11		申請1件につき、ガチャ玉2個添付	

申請書摘要欄	項目	チェック内容	レ
	改造工事	1	S(H)〇〇-〇〇号の改造 【※図面上表記されない場合に、前回の工事番号を記入】 原本不明の改造 【※図面上表記されない場合で、原本が無いとき】
2		検索S(H)〇〇-〇〇号で切替済 【※図面上表記されない場合で、本管布設替等に伴う切替があるとき】	
3		土地売買により取出本人所有 【※分譲地等で止水栓止めからの改造工事】	
4		水道加入金の同時申請減免願い添付	
撤去工事	1	S(H)〇〇-〇〇号の撤去 【※図面上表記されない場合に、前回の工事番号を記入】 原本不明の撤去 【※図面上表記されない場合で、原本が無いとき】	
	2	水道加入金の同時申請減免願い添付	
仮設工事		特になし	
各工事共通	1	所有者変更済 【※今回工事で変更届出書が必要な場合】	
	2	代理人選定済 【※申請者が企業団給水区域内に居住しない場合】	
	3	完成後本人入居 【※申請者が工事完成後に企業団給水区域外から区域内へ移住する場合】	
	4	念書添付 【※所有者変更に伴う念書の場合は記入不要】	
	5	誓約書添付 【※2箇所以上の取出し工事の場合】	
	6	井水併用、山水併用	
	7	井水、山水より上水へ切替 【※井水等を廃止して上水道へ接続する場合】	
	8	〇-〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇号と関連有り 【※関連する工事番号を記入】	
	9	支分予定有り 【※将来他人に支分予定がある場合】 水理計算をしている場合は支分予定件数も記入	
参考図(旧給水台帳)添付についての参考	1	申請する水栓番号の参考図は、新旧工事を問わず全て添付	
	2	申請場所にある水栓番号の参考図は、本人所有も他人所有も全て添付	
	3	給水管切替をしている場合はその参考図も添付	
	4	今回申請で配置図が必要な場合でも、平成19年以降の最新配置図で利用できる参考図があれば、個々の水栓番号の参考図は不要。ただし、最新配置図以降に工事が行われた水栓番号の参考図は添付する。	
	5	上記の参考図を元に、右側のCADチェック内容を参考にして図面を作成する	

備考	項目	チェック内容	レ

申請図面	項目	CADチェック内容	レ
	工事情報欄 その他	1	タイトルは正しいか(1F、2Fの表示や同時申請単独申請の区別に注意)
2		方位は正しいか	
3		作図会社表示・ページ数が正しいか	
4		図面下の工事情報が申請書と全ページ同じか	
位置図	1	申請場所が位置図・配置図・平面図とで敷地全形が一致しているか	
	2	平面図の方位が正しいかを、位置図を回転して確認	
	3	工事番号、Ⓡ番号(複数のとき最も古い番号)が正しいか	
	4	分譲地のとき、区画表示があつて参考図(配置図)と一致しているか	
配置図	1	配置図必要の有無は「給水装置工事設計施工指針」CAD作図要領 P336のP1～P2参照	
	2	方位があるか(基本的に配置図の右上)、民地境界線は一点鎖線になっているか	
	3	配置図と平面図との管の繋がりは一致しているか	
	4	本管布設年度(切替有無)・布設位置(あれば竣工図参照)の確認(必須)と図示	
	5	道路掘削時、「(例)市道アスファルト道6.0」の図示	
	6	メータ前の給水管切替の検索番号・既設管工事番号・所有者・管種口径の調査、表示があるか	
	7	申請以外のメータ調査(Ⓡ & メータ口径 & 氏名図示(位置図どおりでよい))	
横断面図	1	断面が水流の方向に向かって表示され、管位置・寸法が平面図と整合しているか	
	2	側溝、道路、管の境を寸法線が正しく指しているか	
	3	管の新既別、管種口径が正しいか、標識シートの寸法もあるか	
平面図	1	方位があるか(基本的に平面図の右上)、民地境界線は一点鎖線になっているか	
	2	申請場所の敷地全体が表れていて、全形が一致しているか(配置図にある時は不要)	
	3	申請場所に埋設されている管は、工事をしないものもメータまで全て図示(参考図も添付)	
	4	水栓のある部屋名(玄関、入口は必須!)と階段UP・DNの文字表示があるか	
	5	本人所有の水栓番号複数のとき、メータ付近と建物内の両方に表示されているか	
	6	立上り・立下りの矢印が正しいか(水道用矢印(下水と逆)・ヘッダー以降1Fへ下がる表示)	
	7	管の曲部(エルボかRか)が正しいか	
	8	道路掘削時、「(例)市道アスファルト道6.0」の図示	
	9	本管布設年度(切替有無)・布設位置(あれば竣工図参照)の確認(必須)と図示	
	10	メータ前の給水管切替の検索番号・既設管工事番号・所有者・管種口径の調査、表示があるか	
	11	工事内容に則って、返納メータ、移設メータが記載されているか	
	12	メータ口径の規程以上の水栓数での改造工事のとき撤去図があるか(平面と別図とする)	
	13	水抜栓～ヘッダー間、メイン管、2F用配管等の管種口径記載(特記事項にも図示)	
	14	XPEP管とPBP管の外配管への保温表示	
	15	屋外据置き給湯機の場合、タタキ表示(斜線2本)	
立面図	1	平面図と同じ向きになっているか	
	2	申請者所有管の第一分岐からの表示になっているか	
	3	分岐材料が適正か(参考図と一致?) (乙型・サドル(ボール式・コック式)・チーズ・エラス)	
	4	既設部分の管路や寸法が参考図と一致しているか(不明管は試掘確認した場合のみ図示)	
	5	管種口径・メータ口径・曲部のエルボ・Rの別が配置図、平面図と一致しているか	
	6	メータ複数の時、水栓番号の表示があつて平面図と一致しているか	
特記事項	1	平面図と管種口径等の整合がとれているか	
	2	1F天井ヘッダーがあるとき、立上り管の表示は「1F天井立上り」になっているか	
	3	水抜栓以降は「特殊器具」「2F立上り管」「ヘッダーまで」の表示があるか	
	4	特殊器具メーカー名・品番の他、(給湯器)(エコキュート)(エネファーム)(瞬間湯沸器)(浄水器)等種別表示	
オフセット	1	申請場所、建物の文字を赤表示し、管種口径は配置図・平面図・立面図と一致しているか	
	2	道路の傾きや管の位置、申請場所の方位は配置図・平面図と同じか	
	3	改造工事のとき参考図と一致しているか	